

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第44号 2017.12.15発行

大きな期待を感じたこの一年

～ 【年末の挨拶】 ～

鳥海ダム工事事務所 副所長(技術) 小嶋 光博



早いもので平成29年も残りわずかとなりました。
報道によると、まもなく「平成」も終わりを告げ、新たな時代(年号)を迎える準備に入っているようです。

さて、鳥海ダム建設事業は地域の皆様のご理解とご協力を得て順調に進捗しており、「用地調査」については今年度内に一部の市有地を除いて完了する見込みです。

並行して手続きを進めている「環境影響評価」や「ダム建設基本計画」策定などと合わせ、事務所一丸となって早期の工事着手に向けて日々取り組んでいます。

一方、今年度、当事務所のパートナーでもある由利本荘市役所では、建設部に鳥海ダム担当次長ポストが新設されるとともに、商工観光部の観光文化振興課長・同主査の2名と鳥海総合支所振興課主査並びに同建設課主任の各1名にも「鳥海ダム担当」の発令がなされるなど、事業の推進エンジン強化が図られました。

当事務所としても非常に心強く思うとともに、期待が大きいことを実感しました。

また、秋には百宅地区の方から、「ダムの調査の人をたくさん見るようになった。」「かなり進んできて本当に安心している。」と声をかけられ、ここでも大きな期待感を受け止めました。

他方、今年は、調査・測量・新庁舎工事など、合わせて42件の発注をしましたので、多くの方々が現場での作業にあたりました。

中には山中での作業もありましたが、クマ対策等の情報交換にも努めた結果、幸いにも大きな事故は発生せず安堵しているところです。

来年も今年以上に注意を払って安全に事業を進めるとともに、ダム工事期間中及び完成後の観光振興など、地域全体の先を見据えた検討を由利本荘市と連携して加速させたいと考えています。

地域の皆様には、来年もこれまでと同様に鳥海ダム建設事業への応援をお願いいたします。



現場の安全パトロールを実施しました!

～ 今年度2回目の事故防止対策委員会による安全パトロールの実施 ～

平成29年12月12日(火)に、新庁舎建築工事現場の安全パトロールを行いました。
今回の安全パトロールは、「抜き打ち形式」によるもので、受注者に対して事前の連絡無しで現場点検に入ったものです。事前に安全パトロールの実施予定を連絡する通常形式に比べて、より普段の現場体制等の状況を点検する事が出来ます。

※現場の責任者は、冷や汗ものですが・・・。(^^;)

安全パトロールに参加した職員は、真剣に現場点検を行い、意見交換会でも活発な意見が出されました。

今後も無事故で工事が完成するよう、発注者と受注者が共に頑張っていきたいと思えます。



▲昇降設備の安全性を確認している状況



▲工事関係書類も確認

平成29年 鳥海ダム工事事務所 十大ニュース

第1位	石井国土交通大臣が来所	5月27日(土)石井国土交通大臣が鳥海ダム工事事務所に来所され、長内事務所長が事業概要説明を行いました。石井大臣は熱心に耳を傾け、最後には「地域の期待にしっかりと応えて下さい」と激励されました。
第2位	佐竹秋田県知事が鳥海ダム建設地を視察	10月14日(土)佐竹秋田県知事が現地視察のため百宅地区を訪れ、長内事務所長が佐竹知事へ概要説明を行いました。佐竹知事からは「ダムは結構人が来る。観光資源としても良い場所になる楽しみだ。」と期待の言葉を頂きました。
第3位	新庁舎建設着手	由利本荘市水林地内に移転計画をしている新庁舎の関連工事3件が契約締結となり、8月9日には安全祈願祭も行われ、建築工事がスタートしました。
第4位	「百宅地区の記録保存委員会」発足	百宅地区に伝わる歴史や文化、民俗などを記録・保存し後世に残すことを目的として、由利本荘市と連携して専門家による「百宅地区の記録保存委員会」を組織し、10月2日(月)に第1回目の会を開催しました。今後、3年間でとりまとめる予定となっています。
第5位	鳥海ダムの展望施設計画検討が本格始動	市道百宅線の付け替えに関連し、ダム湖を一望できる展望広場や駐車帯の位置等について由利本荘市と連携し検討を開始しました。
第6位	笹子地区で地すべり発生	鳥海町上笹子地区で地滑りが発生し、当事務所からも由利本荘市役所に職員を派遣し情報収集活動を実施しました。避難指示が出ていた1世帯も11月17日に解除となりました。
第7位	民地部の用地測量、立木調査が完了	平成27年度から実施してきた用地調査測量は、地域の皆様の協力により、予定どおり民地部分の測量、立木等の調査が完了しました。また、今年度実施しておりました建物等調査も11月に完了しました。ご協力ありがとうございました。
第8位	環境影響評価手続き最終段階へ	鳥海ダム環境影響評価準備書を3月に公告・縦覧を行い、それに対する住民意見の概要と事業者見解をとりまとめて6月に知事等に通知しました。現在は、知事意見を踏まえて評価書案の作成作業を進めており、いよいよ最終段階に突入しました。
第9位	鳥海ダム水力発電に係る発電公募開始	3月1日(水)鳥海ダム建設事業に係る発電事業者選定のための公募手続きを開始しました。
第10位	副所長(技術)が設置	鳥海ダム、初の技術副所長が設置され、初代として小嶋副所長が着任しました。今後の事業推進に弾みが付きそうです。どうぞよろしくお願ひします。

編集後記

暦では「師走」、今年もあと残り数日となってきました。
今年一年、皆様にとって、どんな一年だったでしょうか?
鳥海ダム工事事務所でも「十大ニュース」に記載のとおり、いろいろな出来事がありました。
来年は、「戌年」です。
鳥海ダムの早期建設に向け職員一丸となって、「戌年」の名前にあやかって駆け回って行きたいと思えます。
それでは、みなさん「良いお年を!」

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

編集・発行 国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所

〒015-0074 秋田県由利本荘市桜小路32-1

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>

e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp